

自民・参政・無所属クラブ  
江東区議会議員



けんざき 美彦  
通 信



東京都江東区第三十四支部 発行責任者：鋤先美彦

区政報告 Vol.16  
2024年1月号



- ★街が元気～区民がつながり、活気あふれる安心の街づくり
- ★子どもが元気～次世代を担う子ども達の子育てを全力で支援する街づくり
- ★お年寄りが元気～いくつになっても皆が健康で幸せに暮らせる街づくり

大久保ともか新区長、当選おめでとうございます。

前区長が辞任したことで12月10日に新区長選挙の投票日となり、休む間もなく自民党総支部会に出席して、他党派と一緒に「チーム江東スマイル」として「大久保ともか候補者」を推薦して応援することになりました。他党派と共に選挙戦を進めていくことは初めてで戸惑いでしたが、山崎孝明区長（逝去）の後継者として都

職員の経験を生かし、安定した区政と笑顔あふれる江東区に戻すため、皆で協力して全力で応援した結果、投票率は39.2%と低かったですが57,029票で当選することができました。公約どおりクリーンな政治を行い、区民の目線で多くの声を聞き、全ての世代に責任を持って区政を活発に進めいただくことを期待します。



ホームページ <http://www.kenzaki-y.com/>  
ブログ [http://blog.livedoor.jp/kenzaki\\_y/](http://blog.livedoor.jp/kenzaki_y/)



けんざき美彦（鋤先美彦）●Profile

昭和34年1月6日 江東区扇橋生まれ  
 〈学歴〉 江東区立川南小学校、千代田区立今川中学校、京華高等学校、玉川大学工学部  
 〈職歴〉 東京トヨペット(株)を経て、実家である三孝自動車(株)入社、代表取締役  
 〈経歴〉 川南小学校、深川第四中学校、京華中学高等学校のPTA会長を歴任し、元青少年委員、青少年対策小松橋地区副委員長、扇橋三丁目災害対策部長、深川消防団第2分団部長、深川八ヶ町防災協議会事務局長、保護司。和太鼓指導者など長年、地域・育成活動に従事。平成20年度（教育関係）、平成30年度（自治）区政功労者表彰。平成23年初当選、平成27年2期目当選、平成31年（令和元年）3期目、令和5年4期目当選し地域経験を生かし活動中。

自民・参政・無所属クラブ 江東区議会議員  
けんざき美彦

事務所 〒135-0011 江東区扇橋2-21-3 TEL/FAX 03-5634-7855  
 携帯 080-2152-1302 kenzaki.y.katuyaku2707@docomo.ne.jp  
 E-mail:kenzaki.y.2707@gmail.com

# 令和5年度 第3回定例会・本会議一般質問と決算審査特別委員会にて 区長並びに所管理事務者に質問しました。抜粋ですが報告いたします。

## 第3回定例会本会議 一般質問（抜粋） 2023年9月22日

### 1. こどもまんなか江東区について

#### (1) 地域のある神社の信仰について

**Q**：この夏4年ぶりに、多くの神社でお祭りごとが斉行され、神輿が練り担ぎ、担ぎ手と観衆が一体となり街に活気が戻り、楽しめたことに喜びを感じました。祭りを通して地域社会の和を保ち、子孫の繁栄と地域の限らない発展を祈ることで。区行政として継承や下町文化の推奨、観光的な要素に関わる祭りごとを支援していくことの必要性について考えがあればお伺いします。神社の歴史を含め受け継がれた文化を築いていく教えを伝えていくことについて、区行政が実行できることがあればお伺いします。

**A**：歴史ある神社の年中行事などは、文化的にも、また観光面においても本区の大きな魅力であり、文化や観光面で必要な支援を今後もしていく。文化の本質的な価値を子どもたちに教え受け継いでいくことは、とても大切なことであり、本区は学校教育の中で、年中行事の意味や歴史などを、子どもたちに伝えていく。

#### (2) 子ども達のオリンピック・パラリンピック会場の活用について

**Q**：オリパラレガシーの活用として、子ども達にライブで観戦できる機会を教育の場で増やして頂きたいと願っていますので、その可能性についてお伺いします。国際スポーツイベントで観戦できる「パブリックブーイング」の会場施設を可能にして子ども達も一緒にライブで日本選手を応援して楽しんでもらう機会の必要性についてお伺いします。

**A**：ライブで観戦できる機会の取組みはオリパラレガシーの観点から意義があり、積極的に活用してまいります。一体感の醸成につながると考え、今後、国際大会において、子どもも含め、多くの区民と一緒にスポーツ観戦する機会の提供について検討してまいります。

#### (3) 地域で見守る子どもの遊び場・居場所について

**Q**：猿江恩賜公園では休日にて月1・2回、「さるえプレーパーク」が開かれ、自然に触れながら遊べる冒険あそび場等自発的な遊びをサポートして喜びを生み出す居場所となっています。区独自の常にプレーリーダーがいる常設プレーパークの取組みを進め、遊ぶことで骨密度を養い、体を鍛えることができる遊び場、心身が豊かになる居場所の設置について考えをお伺いします。

**A**：公園内に常設のプレーパークを設置する場合、他の公園利用者や公園施設者との調整に課題があります。児童館では近隣の公園等で外遊びを行っており、「子ども家庭支援センター」で「自然と遊ぼう講座」を実施しております。



### 2. 地球温暖化の更なる取組みについて

#### (1) 電気自動車（EV）の普及について

**Q**：若洲公園の風力発電が止まった今、ゼロカーボンシティに向けて区民に対して行政が率先して実行あるいは計画している仕組みについて区長の考えをお伺いします。

**A**：今年度はゼロカーボンシティ江東実現プラン策定に着手し、二酸化炭素排出削減の目標値の大幅な引き上げや、施策の方向性を定めるとともに、区役所における脱炭素化の率先行動の推奨等、来年度から更なる取組みを進めてまいります。

**Q**：今後の状況を検討し助成金も含め区設置におけるEV車充電器の拡大の考えがあればお伺いします。拡大にあたって充電器の有料化を含め検討すべきと考えます。EV車のF1と呼ばれる電気自動車レースの世界シリーズ「フォーミュラE」を江東区東京ビッグサイト周辺で実施すること。本区での脱炭素の取組みを発信する良い機会となりますが、「フォーミュラE」と連携できる考えがあればお伺いします。

**A**：個人住宅や集合住宅での充電設備設置の費用助成を始めており、区設置では豊洲ショッピングセンターに無料で利用できる充電器もあり、利用者は年々増加しております。区設置駐車場で充電器拡充については、区民の活用や有料化と併せ検討を進めてまいります。FIA（エフアイエー）フォーミュラE世界選手大会が、電気自動車を始めとするゼロミッションビークルの普及拡大を目的としたキャンペーンを実行委員会形式で展開しており、本区もその取組に参画しているところです。



### 3. 地域防災力の強化について

#### (1) 自主避難における集合住宅の評価制度について

**Q**：集合住宅の防災対策の基準を策定し、達成基準を「安全・安心マーク」で表示する評価制度の構築を検討して、区行政が認定する防災・水害訓練の実施基準を含む評価制度についてお考えをお伺いします。

**A**：評価制度につきましては、東京都が今年度より防災マニュアルの整備など所定の防災対策に取り組んでいるマンションを「東京都とどまるマンション」として登録・公表する事業を開始しております。都事業の普及啓発に協力し、登録マンションの拡充を図ってまいりたいと考えております。

#### (2) 自助の防災用品支援について

**Q**：8月27日「江東区総合防災訓練」において町会長をはじめ災害協力隊には座席を中央に設置することや、若い親子が参加できる内容に改善していく働きかけにかけて考えがあればお伺いします。

**A**：案内・説明や場内アナウンスを工夫し、訓練が見やすいテント配置について検討してまいります。参加団体に対し、子どもの興味をひく展示・啓発の充実について協力を求めてまいります。

**Q**：「江東区総合防災訓練」では「そなエールギフト」に掲載されている代表的な防災用品を連携して展示ができなかった理由をお伺いします。改めて家庭で備える自助の防災用品の展示会を各地区で準備して勉強会を開催することはどうでしょうか。

**A**：8月初旬の「そなエールギフト」の相談窓口において、商品の展示を行ったところですが、今後の訓練では防災用品の啓発を充実してまいりたいと考えております。各地での防災訓練との連携など、防災用品の展示による啓発方法について検討してまいります。





区民に開かれた議会を目指し、インターネット中継の実施と会議録の公開を行っています。

## 令和4年度 定例会・決算審査特別委員会（抜粋） 2023年9月28日～10月5日

### 【総務費】

#### 1. 学校避難訓練所運営協力本部の訓練について

##### （1）災害応急物資格納庫について

**Q**：学校避難所運営協力本部は、一時間強の連絡会だけでなく備蓄倉庫や災害応急物資格納庫の内容確認や備品点検いただくよう要望してきました。食料保管の確認をしています。学校避難所の核である運営協力本部での災害応急物資格納庫の現場点検の必要性についてお伺いします。

**A**：今年度から実施している避難所開設運営訓練はすでに2校で実施していますが、資機材の確認を訓練項目の一つとし、地域の方に仮設トイレなどの設置をしてもらっています。地域の方に、倉庫の確認、内容の点検、資機材操作などをおこなっていただくよう、働きかけフォローを行ってまいります。



#### 2. 共助の防災用品

##### （1）防災マップの再作成について

**Q**：防災マップの啓発面もカタログギフト冊子の内容と同じく新しくしてはどうか。

**A**：カタログギフトの啓発ページは、今後の啓発活動に有効に活用していきたいと考えており、ご提案の防災マップの啓発面にも取り入れていきたいと考えております。

##### （2）町会・団地で備える備蓄用品について

**Q**：「東京国際防災展2023」では多くの展示や発表を災害協力隊の方々に来ていただき、見学してほしいと思いました。区から開催連絡はできたのでしょうか。

**A**：自主防災組織や一般の方も来場の対象としていたことから、災害協力隊には情報提供することはできた。一般の方も参加できる防災の展示会やイベントについては、情報提供に努めていきたい。

### 【土木費】

#### 1. 自転車等の交通安全対策について

##### （1）自転車シュミレーター体験について

**Q**：自転車シュミレーター2台、3台と増設する考えはないか。区民の大型店舗への拡大などで実施する考えをお伺いしたい。

**A**：こどもまつりでは、自転車シュミレーターとタッチパネル式の交通安全クイズを実施した。区民まつりでは、東京都の協力を得て、自転車シュミレーターを2台準備した。東京都と調整の上、自転車シュミレーターを活用した交通安全イベントの実施についても検討してまいります。



##### （2）電動キックボードの交通安全対策について

**Q**：電動キックボード登録数はどのくらいか。令和5年度は増加すると感じますが、区の見解は。

**A**：法改正後の特定小型原動機付自転車の登録数は9月25日時点で18台です。シェアリングサービスの電動キックボードを利用する方が多く、今後もこの状況が継続するのではないかと考えております。

##### （3）乗り方の講習の必要性について

**Q**：区イベントや青少年プラザ、こどもプラザで乗り方講習会を行ない、理解を広めていき、青少年対策が必要では。

**A**：電動キックボードは自転車と交通ルールが違い、原則、歩道は走行できないこと、自転車のように気軽に利用できる乗り物でないことを警察などの関係機関と連携し、青少年及び保護者へ呼びかけてまいります。



### 【教育費】

#### 1. 幼少中連携教育について

##### （1）小1支援員の強化について

**Q**：支援スタッフとして、江東区はSD（スタンダード）講師や小1支援員の配置をして、幼稚園や保育園から入学してきた1年生の学校生活を担任と協力しながら支援しています。「T1」・「T2」・「小1支援員」の仕事量ならび内容をお伺いします。

**A**：「小1支援員」は、1年生の担任の生活指導、学習指導の補助を行う立場であり、例えば授業中立ち歩いてしまう児童を席につかせるなど学校生活に児童が適応できるよう支援するのが業務となっております。仕事量はそれぞれの方の持ち時間数や児童の実態、学校の実態によって異なりますので、一概にこのくらいの量とは申し上げるのは難しいと考えます。

**Q**：児童に対する支援として小1支援は素晴らしい制度と理解しているが、年間通して勤められず、年収40万ぐらいの時間給、仕事量からして時間給¥1,112を増やすことができないのか要望もきています。仕事量ならびに内容を改めて調査して、勤務時間や時間給の改善に考えがあればお伺いします。

**A**：勤務時数を増やすなどの支援強化については現在検討しているところです。また、時間給につきましては、業務の現状や他の支援員の単価等も踏まえつつ検討してまいります。

**Q**：「校内別室指導支援員」や「家庭と子どもの支援員」制度の活用もできる限られた学校もあります。都からの支援制度も含め、今後の対策をお伺いします。

**A**：東京都の支援制度にもよりますが、より不登校対策が充実するよう検討してまいります。小1支援員の方に支援員を兼業していただくなど、人材の確保・活用に努めてまいります。

## 議員トピックス

### ●4月統一地方選挙・区議会議員4期目当選 4/24

中川西後援会会長や活躍させる会ははじめ多くの支援者の協力で一週間の選挙戦が始まり、皆さんの応援のおかげで2,764票をいただき4期目の当選がかないました。ありがとうございました。新たに結成した女性部会に集まっていたいただき、橋本聖子参議院議員とフラットな感じで懇談のひと時もありました。引き続き区民の声を聞き区政に邁進していきます。

### ●第22回こまつばしスポーツ大会（小松橋地区青少年対策委員会主催）6/18

オリパラレガシーとして小学校授業でも取り組んでいる「ボッチャ競技」をこまつばしスポーツ大会で開催し、4校の児童1～6年生まで36チーム（104名）が競技を楽しみました。今年は大大会会長としてご挨拶し優勝から3位まで表彰させていただきました。

### ●区政報告会 6/27

ティアラ江東にて後援会の協力を得て「区政報告会」を開催しました。橋本聖子参議院議員や山崎一輝前都議会議員から激励のお言葉をいた後に、自分の政策や所属委員会の報告をさせていただきました。参加者に楽しんでいただくために、玉川大後輩のジャズ歌手の飯田久美子さんに素敵なお声をお披露していただきました。学生時代に学園で頑張っていた玉川っ子に助けていただき感謝です。

### ●こどもみこし連合渡御 8/6

地元の守り神「宇迦八幡宮」は来年本祭りのため、8/6（日）に「こどもみこし連合渡御」を開催しました。実行委員長として3月から5ヶ町町会長や神輿責任者、子供会部長と協議を重ねて、晴天の中、連合渡御をむかえることができました。多くの子も達と保護者が神社信仰のお神輿行事を楽しんでくれたことを嬉しく思います。川南和太鼓クラブも鈴太鼓で高らかに神輿を盛り上げることができました。

### ●富岡八幡宮連合渡御 8/13

富岡八幡宮連合渡御にも千石一丁目の協力を得て、鈴太鼓で参加し、卒業した中学・高校生の協力をあおぎ2時間の連合渡御に華を添えることができました。

### ●江東区総合防災訓練 8/27

木場公園にて「江東区総合防災訓練」が実施され、町会長はじめ災害協力隊や一般の見学者も多く来られました。各家庭に配布した「そなエールギフト」と連携できなかった反省点と炎天下での開催日程の改善や災害協力隊が見学しやすい環境、若い親子ずれが楽しめる防災訓練になるよう9/22の「一般質問」で要望しました。

### ●区民まつり 10/14・15

日曜が雨模様だったので、土曜日は多くの来場者があり業界で担当している「マイカーフェスティバル」イベントで点検啓蒙のお願いができました。地域仲間の協力を得てバザー活動をさせていただき、社会福祉協議会へ江東支部から寄付をさせていただきました。あいにく日曜は中止になり活動が半減しましたが、片づけ終えて来年頑張ろうとお疲れ様会ができました。

### ●ようこそ先輩授業 11/14

今年は久しぶりに児童の顔のみえる教室で、例年通り午後の2時限、区議会本会議と委員会等の役割や「一般質問」の内容で授業しました。クルマ仕事で車検の必要性やEV車へ移行していく業界のゼロカーボン方針も伝えられました。

### ●東京ナイトウォーク 11/25・26

25キロの坂道シリーズでタフなコースでしたが、四中・七中の生徒40名が計画より一時間以上も早い夜間歩行を無事に完歩してくれました。大大会会長として輪投げなどゲームもコースに設定しましたので、育成者も生徒も笑顔ある楽しめる一夜になったと思います。大震災時にこの体験が活きるでしょう。



4月統一地方選挙 4/24



第22回こまつばしスポーツ大会 6/18



区政報告会 6/27



こどもみこし連合渡御 8/6



富岡八幡宮連合渡御 8/13



江東区総合防災訓練 8/27



薬物乱用防止活動 9/30



区民まつり 10/14・15



京華祭 10/21・22



ようこそ先輩授業 11/14



東京ナイトウォーク 11/25・26